

な・が・ら・ス・マ・ホ・で、

人・生・を・棒・に

振・る・な・ん・て。

運 転中

な・が・ら・ス・マ・ホ・は

事・故・招・く



自 転車も

違・反・の

重・さ・は

車・並・み



歩 きスマホ

ケ・ガ・を

さ・せ・た・ら

加・害・者・で・す



油断大敵!こんなに怖い、「ながらスマホ」

想像以上に多い、「ながらスマホ」が原因の交通事故。あなたは、どれくらいわかっていますか?



次の()の中に入る数字は、A~Cのどれが正しいでしょう。

問1

平成29年中の携帯電話使用等に係る交通事故件数は、(A 約500件 B 約1,200件 C 約1,900件)ありました。その内、死亡事故は32件発生しています。

問2

警察等の取締りにおいて、運転中の携帯電話使用等については、年間(A 約50万件 B 約70万件 C 約90万件)以上の取締りを実施しています。これは、取締り全体の約14%に及んでいます。

問3

運転者は画面を2秒以上見ると、危険を感じるといわれています。自動車が時速60キロで走行した場合、2秒間で(A 約11.1m B 約22.2m C 約33.3m)進みます。

問4

平成28年、東京消防庁管内だけでも、歩行中の「歩きスマホ」や自転車運転中の「ながらスマホ」に係る事故のために、救急搬送された人は(A 30人 B 50人 C 70人)にのぼります。

※出展：問1、問2、問3は警察庁ホームページ、問4は東京消防庁

後悔先に立たず。

「ながらスマホ」を甘くみてはいけません。



事例① 30代男性

自動車で直線道路を走行中、スマートフォンを操作していた30代男性が、道路を横断していた歩行者2名に気づかず衝突。一人は死亡、一人は重傷を負った。

事例② 20代女性

自動車で直線道路を走行中、スマートフォンを操作し、赤信号で停車していた普通車に追突。およそ2週間の軽傷を負わせた。

事例③ 20代男性

自動車を運転して十字路交差点に差しかけた際、スマートフォンを操作していたため、赤信号を見落とし交差点に進入。右から青信号で進行してきた自動車と衝突し、およそ1か月の重傷を負わせた。

※出展：政府広報オンライン

STOP

運転中、どうしてもスマートフォンを使用しなければいけないときは、必ず安全な場所に停車してから使用しましょう。



答：問1-C 問2-C 問3-C 問4-B

「歩きスマホ注意アプリ」by KDDI

歩きスマホを検知すると、警告画面を表示してお知らせします。警告画面は歩行停止を検知すると、自動的に消えます。(※Android対応機種のみ)



「ながらスマホ」が原因の事故が急増!
スマートフォンは「あとで見る習慣」をつけましょう。

北海道 北海道警察

KDDI